



図書館管理システム「ライブマックス」オプション

<https://libmax.com>



ICタグ



ICタグ

直接触れることなく一度に複数冊の読み取りができるので、貸出・返却処理がスムーズに。蔵書点検も飛躍的に時短。

ICタグを図書に貼付する4つのメリット

- 貸出・返却作業の効率化
- 利用者サービスの向上
- 在庫管理の効率化
- 蔵書の盗難防止

※バーコードではできなかった、「①複数のデータを一括で処理する」「②ICタグそのものにデータを書き込む」管理が可能になります。



「ICタグ」を裏表紙などに貼付します。

貸出・返却作業の効率化で、利用者サービスも向上します！



●カウンター

[ICリーダー]の上に図書を置くだけで、複数冊を一度に読み込み、貸出・返却処理が完了。
バーコードのように1冊ずつスキャンする必要がありません。

●セルフ貸出返却

1冊ずつスキャンしなくても複数冊まとめて処理できるので、1人の処理にかかる時間が短く、[セルフ貸出返却機]に長い列ができることもありません。

← 複数冊をまとめて [ICリーダー]の上に置くだけで、処理が完了します。

面倒な蔵書点検が、あっという間に終了！

バーコードのように1冊ずつスキャンしなくても、ICタグ対応のハンディターミナルなら、「かざす」だけで《10,000冊 / 10分》。作業時間を飛躍的に短縮できます。
(※通常のハンディターミナルの目安は5,000冊 / 1日)

[ICタグ]対応のハンディターミナルなら、「かざす」だけ！



持出管理ゲートで盗難防止

ICタグを貼付してゲートと連動させれば、不正持出しをすばやく検知。貸し出されていない図書が不正に持ち出されるとアラームでお知らせしますので、盗難のリスクを回避できます。

